

⑤進んで学べる環境が整った街に

和光の教育はどうなるの？

和光市の学校施設は老朽化が進んでおり早急な対策が求められています。また、駅北側には中学校がないため、学校施設の適正な配置についても考えていく必要があります。学校教育から生涯学習まで、誰もが自ら進んで学べる環境が整っている。

私はそんな和光市を目指します。

●質の高い教育環境が整った和光に

学校施設や設備の老朽化に対応するため、計画的に改築工事や長寿命化改修工事を進め、駅北側への中学校の配置の他、体育館への空調設備整備も推進していきます。また、児童生徒一人一人の学力や学習意欲を伸ばす教育を推進していきます。

●生涯を通じて人とつながりを持てる和光に

各公民館や図書館における講座内容を充実させることで、誰もが興味を持って講座に参加したくなる取り組みを進めていきます。また、学ぶことを通して他の人とのつながりができるよう工夫することで、人生を豊かに生きていけるような生涯学習を推進していきます。

●いつでも身近にスポーツに親しめる和光に

誰もがスポーツ・レクリエーション活動に親しみ、市民の健康ライフを応援するため、さまざまな活動や事業を実施する体育団体への支援を拡充します。誰もが気軽に総合体育館、運動場や和光スポーツアイランドなどのスポーツ施設を利用したくなるような取り組みを推進していきます。



たがや
和光市政を耕す

市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう！

51

市民の大切な税金は市民のために。VOL.

たけちゃん通信

前 和光市議会 議長 **吉田たけし**



10年の経験と 実績を生かした 新たな挑戦！

私は和光市に生まれ育ち、地域の皆様にご理解ご協力を頂き「和光市政を耕す」を合言葉に、市議会議員として10年和光市の発展に尽力して参りました。

令和3年の市長選挙では皆様からご支援とご協力を頂きましたが私自身の力及ばず、当選を果たすことができませんでした。その後も皆様には時には厳しく、時には優しく接していただき、声をかけていただき、励ましていただきました。恩返しをするどころかたくさんの元気を皆様からいただきました。

また、私に託された思いの数々に気づかされ、私の志とは何だったのか初心に帰ることができました。市民目線の市政運営を実現するために尽力して参ります。

これからの主要施策として、3年後の和光高校廃校跡地を活用した北側への中学校建設を推進するとともに、福祉・医療・教育における負担軽減策の実現、女性や高齢者のさらなる就業支援、農業・商業のブランド化や観光 PR を通じての経済基盤の構築、快適な保育環境の実現など、制度面のさらなる充実を図ります。行政の役割は、市民が心豊かに暮らせるまちづくりでありその暮らしを支えるための基盤づくりです。

豊かな自然の心地よさと都会の利便性を兼ね備えた「理想のまち」を実現すべく、皆様一人ひとりの想いを大切にしながら、さらに精進し、夢と活力にあふれた和光市の未来を切り拓いていきます。

吉田武司

和光市議会議員選挙

投票日

2023年4月23日

告示日 2023年04月16日

みんながつくる和光の未来

せつかく和光に住んでるんだから
みんなでイイ街つくろうよ。

市政に対して関心を持ち、発信していくことが大切です。
税金の無駄遣いがないよう、皆さん一緒に市政を見守っていきましょう。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでもご遠慮なくご相談ください。皆さんと一緒に考えて行きます。



吉田たけし後援会

会長 柳下 正一

FAXの方はこちら

ご記入上そのままFAXしてください。

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は下記にご記入の上、この面をFAXしていただくか、吉田たけしオフィシャルサイトより必要事項を記入の上、送信してください。

インターネットの方はこちら

PC、スマートフォンからも可能です。



<http://takechan-yoshida.jp/new/kouenkai.html>

吉田たけしの今を伝える。
日々の活動をSNSを使って配信しております。



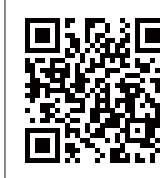
ホームページ



ブログ



FaceBook



Twitter

吉田たけしが考える 5つの和光力

①安心して暮らせる街に

私が考える和光市の未来で最も重要な「安心」。
新型コロナウイルス感染症はまだ続きます。
市民の安心を取り戻すこと、そして高齢者の安心をつくっていくことが必要です。そして、働く女性が多い和光市だからこそ、子育て支援も大事です。安心して暮らせる街に。

私はそんな和光市を目指します。



●子どもから高齢者まで安心して暮らせる和光に

不妊、不育の方は本当に苦しんでいます。不妊治療への補助を更に充実していきます。
希望する保育園に入れるよう AI を使った保育受付システムを導入し、待機児童の実質ゼロを目指します。
また、小学校の放課後子ども教室・わこうっこクラブ・学童クラブなどの拡充で、働く女性も応援します。
子育てにお金がかかるという声も多く、給食費の軽減を検討します。
また高齢者の居場所づくりも重要です。高齢者が安心して集い楽しめる場所の整備をしっかりと行います。
誰でも気軽に相談できる窓口（コンシェルジュ）を設置します。

●災害に強く、安全で安心な和光に

防災や防犯には、市民の連携が不可欠です。地区社協・自治会・消防団・防犯ネットや和光市防犯推進連絡会議など地域で活躍する市民が活動する為の予算を拡充し、市民の安全・安心を確保します。

②活気あふれる元気な街に

和光の経済はどうなる
新型コロナウイルス感染症の蔓延により、市内経済にも重大な影響が生じています。
個人商店など市内の商工業に活気や魅力があって、日々の暮らしがなんとなく楽しい。身近に市民農園や観光農園を楽しめる環境があり、充実した休日が過ごせる。

私はそんな和光市を目指します。



●まちに活気と魅力があふれる和光に

市内中小企業等の経営支援策を充実させるとともに、和光市商工会など関係団体と連携し、駅前広場などを活用したマルシェの開催や公共用地を活用した屋台村の設置などを検討します。
公共工事の発注についても、競争性を確保しつつ入札制度を見直し、市内事業者の入札参加機会の拡大を図ります。

●農ある暮らしが楽しめる和光に

地産地消（わこ産わこ消）を推進するため、市内飲食店で和光産野菜を積極的に活用してもらうための仕組みを作ります。和光市の立地を活かした観光農園、体験農園や市民農園（アグリパーク）を充実させることで、「農ある暮らし」が楽しめるまちづくりをしていきます。

●みんなが訪れたいと思う和光に

和光市駅北側の地域にも人の流れを誘導できる魅力ある和光市を創造し、和光市以外の人々が、和光市駅を通過するだけでなく、「ふと、降りてみたくなる」ような取り組みを推進することで地域経済の活性化を推進します。
和光市にゆかりのある芸術家や文化人、スポーツ選手などを起用し、その人の紹介や美術・芸実作品の常設展示、イベントなど、多くの人々が訪れてみたくなるような魅力あるまちづくりをしていきます。

③人や自然にやさしい街に

和光の環境はどうなる
世界中で気候の変動が起こり、さまざまな自然災害が増え、改めて自然環境を保全することの重要性や緊急性が高まっています。都市近郊にありながらも湧水や緑地などの自然環境が豊かで身近に感じられる。

私はそんな和光市を目指します。

●地球にやさしい和光に

市民への意識啓発や環境教育を充実するとともに SDGs 達成に寄与する EV 充電スタンドなどの普及促進を図るなど積極的に地球温暖化対策を推進します。高効率なエネルギー回収や省エネルギー機器の導入により環境負荷の低減に配慮したごみ広域処理施設の建設を進めていきます。警察などと連携しながら、不法投棄の抑制を図り、みんなが快適に暮らせるようにしていきます。

●水と緑があふれる和光に

社寺林、屋敷林や斜面林などの緑と、市内各所から湧き出している湧水は、市民共通の財産として守り伝えるべきものです。これを保全するため、土地所有者の方や市民団体などへのご理解ご協力を得ながら、次世代に残す努力をしていきます。

●自然豊かな公園がある和光に

和光市の南側には県営和光樹林公園がありますが、それ以外は家族で一日中過ごすことができる公園がありません。公園の植栽を増やすことで直射日光を遮ることができる空間を確保するなど、快適に過ごせる自然豊かな公園へと整備しなします。県と協力しながら、越戸川、白子川、谷中川等の水辺再生事業を進め、水や生物と親しみ、水際に近づける公園の整備を検討していきます。



④誰もが快適に暮らせる街に

和光のまちづくりはどうなる
和光市の駅北側は駅前広場や道路、公園等の整備が遅れており、大変狭い道路も多く、緊急車両などの往来が困難な道路もあり、生活道路の幅を急ぐ必要があります。
子どもからお年寄りまで誰もが交通に不便を感じず快適に移動することができ、誰もが住んで心地よい。

私はそんな和光市を目指します。

●みんなが快適に暮らせる和光に

和光市駅北口の土地区画整理事業と再開発事業の一体的施行により、和光市の顔にふさわしい魅力ある駅前空間と良好な居住環境を作っていきます。一般国道 254 号和光富士見バイパスの延伸を受けて整備する和光北インター東部地区土地区画整理事業を進め、産業拠点の創出と和光市の財政基盤を強化します。

●安全で快適な道路環境がある和光に

都市計画道路の整備を推進することで、一般国道 254 号和光富士見バイパスや国道 298 号からの市内生活道路への通過交通の進入を抑制します。狹隘道路の幅を進めることで、ベビーカーや電動シニアカーでも安全に利用できる道路環境と消防活動困難地域の解消を図ります。

●市内の交通利便性が高い和光に

都市計画道路の整備や狹隘道路を拡幅することで、新規の路線バスルートを開通させ、公共交通空白地域を解消します。デマンドタクシーの導入を検討し、高齢者や障害者など、交通弱者といわれる方々の移動手段を確保していきます。

